

～突撃★ドメーヌ最新情報！！～

◆VCN°15 ジェラルール・デスクランブ

生産地方：ボルドー

新着ワイン 1 種類♪

AC ボルドー・シュペリウール シャトー・ルネッサンス 2020 (赤)

2020 年は、息子のオリヴィエに代わりシャトー・オーゾンヌの現栽培責任者兼デスクランブの共同オーナーであるローラン・ヴァレットが仕込んでいる。2020 年は、ブドウが早熟かつ日照により例年よりも力強いタイプのワインが出来上がった。収穫したブドウは黒々とアントシアニンを多く含んでいたため、タンニンの抽出を控えるためにマセラシオンの期間は 4 週間と前年よりも 1 週間早く切り上げた。ワインはアルコール度数 14.5% の芳醇なコクとしなやかな果実味を兼ね備えた飲みごたえのある味わいに仕上がっている！加えて、塩気のあるミネラル、余韻をジワっと引き締めるキメの細かいタンニンが長熟に耐え得るポテンシャルを予感させる！スタイル的にはフルボディで、今飲むのであれば赤肉のがつつりステーキもしくは内臓料理と！そうでなければあと 5 年くらい瓶熟させて、タンニンのこなれた景色も見てみたい…とてもコストパフォーマンスの高いワインだ！

ミレジム情報 当主ジェラルール・デスクランブのコメント

2020 年は、ブドウが早熟で、品質的にはアントシアニンが多くブドウがパワフルな年だった。春の遅霜はなく、4 月から天候は初夏の様子を呈していたため、ブドウの芽吹きがとても早かった。だが冬のスタートから雨が少なく、6 月に何度かにわか雨が降ったが、それでも畑は乾燥気味だった。開花時にちょうどミルデューが猛威を振り始めていたため花が流れてしまうことが心配だったが、どうにか切り抜けることができた。6 月終わりからさらに水不足が深刻になり、加えて 7 月から 8 月中旬にかけて続いた猛暑と日照りによりブドウがレーズンのように萎れ気味になってしまった。だが、8 月の終わりから気温が下がり始め、9 月初めには雨が戻ってきたおかげで、再び張りのあるブドウに戻った。9 月は例年通り日中夜の寒暖の差のある理想的な天候に戻り、ブドウは一気に完熟に向かった。最終的に黒々と張りのある、果汁を多く含んだブドウが収穫できた！

「ヨシ」のつ・ぶ・や・き



(写真①) 水不足により水位の落ちたドルドーニュ川

去年の夏、スペインを訪問した後の帰りのルートをボルドー経由に変えデスクランブを訪問した。

これはデスクランブの目の前を流れるドルドーニュ川の写真。(写真①) 橋脚の根元の黒い部分を見れば分かるのだが、川の水位はいつもよりも 2 m ほど下がっている。2022 年のボルドーは 4 月から 8 月まで雨がなく、日照りが深刻だった 2020 年よりもさらに厳しい水不足に陥っていた。この極度に乾燥した天候によりボルドーでは 1949 年に次ぐ大規模な森林火災が相次ぎ、炎の勢いはグラヴやソーテルヌ地区の畑の一部にまで及んだようだ。



(写真②) 日照りにより葉焼けの見られるメルロー

これは収穫前のデスクランプの畑の写真。(写真②) 写真をよく見ると分かるが、水不足と猛暑の影響で葉が裏返っている部分や、茶色く枯れた部分が見て取れる。畑の中を歩いてみたが、何か月も雨が降っていないため土壌が乾き切ってコンクリートのよう硬かった。ブドウはちょうどヴェレゾンが終わりかけているところで、見た目は2019年のような日照りにより干しレーズンのように萎れた実はなくどれも張りがある。



(写真③) 日照りにより果汁が極端に少ないブドウの粒

実際にブドウを一粒手に取ってみると、粒は見た目以上に硬かった。(写真③) 手で潰してみると果皮が厚く果汁はほとんどなかった。一通り畑を見てまわったが、水不足の影響なのかブドウの熟しがどれもバラバラ。実際、食べてみてもうすでに甘いブドウもあれば、そのすぐ隣のブドウはまだヴェレゾンが始まったばかりであったりと、とにかくブドウが不揃いな印象だった。ジェラルド曰く、2022年は春の霜の影響で例年よりもブドウが少ない上に前年よりもさらに深刻な水不足の状況にあり、このまま日照りが続けば、収量と品質がとても心配とのこと。近年続く急激な気候変動に彼自身頭を抱えている様子だった。

しかし、その後幸いに9月に20mm程度の雨が何度か降ったようだ！ジェラルドに2022年の収穫状況を確認してみたところ、結果は予想以上に上々だったようだ！彼が言うには、何度か降ってくれた恵の雨のおかげで、ブドウは急速に果汁を溜め始め、成熟がまばらであったブドウも収穫直前までにどうにか帳尻を合わせてくれたとのこと。品質も今回リリースする2020年を彷彿させるレベルの高いワインに仕上がりがつつあるとのことだった。

(2022.8.24.ドメーヌ突撃訪問&2023.2.11.メールより)

※弊社HP「フォト・ギャラリー」より、カラーでサイズの大きい鮮明な写真をぜひご覧くださいませ